

ブチャなどのウクライナの都市でのロシアの行動を、イスラム国家グループなどの「テロリスト」によって行われた暴力に例えると、ゼレンスキーは、国際の平和と安全を確保することを目的とした15人のメンバーからなる評議会にロシアを追放するよう求めた。自らの侵略、自らの戦争についての決定を阻止することはできない」と語った。

ロシアは安全保障理事会の常任理事国の一つとして拒否権を持っており、これを繰り返し行使して、世界的な舞台での決議と交渉を阻止してきました。

「代替案も選択肢もない場合、次の選択肢は自分自身を完全に解散させることになるだろう」とゼレンスキー氏は述べた。

国連は「単に閉鎖される」可能性があると言った。「ご列席の皆様、国連を閉鎖する準備はできていますか？そして国際法の時代は終わりましたか？あなたの答えがノーなら、あなたはすぐに行動する必要があります。」

ゼレンスキー氏は、現在トレードマークとなっているミリタリーグリーン色のTシャツを着て、ロシア軍がウクライナの首都キーウ郊外の町、ブチャで民間人に対して行った残虐行為を冷静に表現し、死者を映したグラフィックビデオを放映しました。数人の子供を含む体。

「彼らは彼らのアパート、家で殺され、手榴弾を爆破し、民間人は彼らの喜びのために道路の真ん中で彼らの車に座っている間に戦車に押しつぶされた。彼らは手足を切り落とした... 彼らの喉を切った」と彼は言った。。

「女性は子供たちの前でレイプされ殺されました。攻撃者が彼らから聞きたいことを聞いていないという理由だけで彼らの舌は引き抜かれました。したがって、これはいくつかの領土を占領したDaeshのような他のテロリストと同じです。それは国連安全保障理事会のメンバーによって行われている」と述べ、ISISの別の頭字語を使用した。

モスクワのワシーリー・ネベンジア国連大使は、火曜日の安全保障理事会での演説で、ロシア軍がウクライナで残虐行為を行ったという主張を却下し、目撃者からの証拠はなかったと述べた。

ワシーリー・ネベンジア氏は、ゼレンスキー氏に直接語りかけ、モスクワは「ロシア軍に対する根拠のない非難をあなたの良心に置いているが、目撃者はこれを確認していない」と述べた。

国連事務総長のアントニオ・グテーレスは、紛争による世界的な崩壊を警告することで会議を開きました。食糧、エネルギー、肥料の価格の高騰は、74か国で最大12億人に影響を及ぼしました。グテーレス氏は、「ウクライナでの戦争は今ややめなければならない」と述べ、「国際秩序にとってこれまで最大の課題の1つ」と述べた。